

次期（5期）健康増進計画構成案

資料：7

記載順	記載事項	前回計画との比較	概要
	計画期間の延長	前回（4期） 5年間（H31～R5）	健康日本21（国）の中間評価結果（R11年公表）も参考に効果的な計画を策定するため、第5期計画の期間を延長する。
		5期 7年間（R6～R12）	
1	計画策定の背景	前回（4期） 記載あり	国や県の動向をふまえ、計画策定の背景について記載する。
		5期 記載あり	
2	市の現状	前回（4期） 資料集として、計画後半に記載	人口動態、平均寿命と健康寿命、疾病別医療費の推移、死亡状況、運動・食事等の生活習慣・市民の健康づくり取組状況（アンケート結果等）、健診結果、介護保険要介護認定原因疾患割合等を記載し、市民の健康状態・健康づくりの現状を把握する。
		5期 計画内容（各分野の取組）の記載前に現状を示し、 <u>市民の状況を把握したうえで、取組につなげる。</u>	
3	前期（4期）計画の評価結果	前回（4期） 結果としてのまとめは無し、各分野の計画説明文に一部記載。	計画全体の評価、分野ごとの評価結果・課題・方針を簡潔に記載し、以後の取組計画が理解しやすいうように整理する。
		5期 計画内容（各分野の取組）の記載前に、前回計画の評価結果・今後の方針を記載。	
4	次期計画の基本的な考え方	前回（4期） 記載あり	国、県の動向、市の現状（市民の健康づくりの状況、環境づくりの状況、社会情勢の変化等）をふまえ、特に意識するべき事項、市としての健康づくりの方針を示す。 ①生活習慣病予防の観点から、生活習慣の基礎をつくる子ども、将来妊娠の可能性がある若年世代、重症化するまでの就労世代に対する健康づくりの推進 ②世代（ライフステージ）ごとの健康課題、生活習慣をふまえた健康づくりの推進（女性の健康づくりも含む） ③新型コロナウイルス感染症後の市民の生活様式の変化をふまえた計画策定 ④長浜市健康都市宣言の趣旨のもと、市民の健康づくりを社会全体が支える仕組みづくりの推進 ⇒地域のつながりの希薄化・既存団体の高齢化などの課題をふまえ、 <u>新しい地域団体・企業との連携・民間活力の活用（SDGsの視点：将来を見据えた持続可能な健康づくり）</u> ⇒日常生活の中で、市民同士の繋がりや、誰もが気軽に健康づくりに触れる機会の提供 ⑤健康データの有効的な活用、「見える化」を重視した、市民に分かりやすく根拠のある・効果的な取組の展開
		5期 計画の基本方針については、目指すべき健康なまち・ひとのイメージ（将来像）を設定し、計画内容、実際の取組がぶれないように整理（図表化等）して記載。 ※SDGsの概念も参考にする ・すべての人に健康を ・住み続けられるまちづくりを ・パートナーシップで目標を達成しよう	

記載順	記載事項	前回計画との比較	概要
5	各ライフステージごとの取組	前回（4期） 記載なし	世代毎の健康課題や、取組むべき事項について整理し、各分野における、世代ごとの取組みを図式化する。 市民が、自身の立場をふまえ、どのような取組が必要なのか端的に理解できるよう整理する。
		5期 乳幼児期、青壮年期、高齢期における取組について記載。	
6	分野ごとの計画	前回（4期） 記載あり	①4期計画の評価結果、市の現状、国の動向をふまえ、健康寿命延伸のための、各分野の主目標と評価指標を設定 ②計画の進捗が図れるよう、中間、単年度評価指標の設定 ③計画期間中に行う、主要事業及び取組部署の記載
		5期 記載あり 見やすさ、進捗管理の視点から、記載量を整理	
7	各分野の取組事業一覧	前回（4期） 前回は記載なし（自殺対策計画のみあり）	健康寿命延伸・健康格差の是正に必要な取組を分野ごとに、整理 事業名（取組名）、概要、役割を担う部署、団体について記載 ⇒行政だけでなく、健康づくり推進協議会の構成団体や、教育機関、市内事業所、団体についても記載し、全市的な取組になるよう配慮する。
		5期 記載あり	
8	用語解説	前回（4期） 記載あり	計画内にある専門的な用語、統計手法等の説明について記載する。
		5期 記載あり	
9	計画策定経過及び 策定委員名簿	前回（4期） 記載あり	計画策定経過（R4～R5）及び、策定に携わった機関・所属委員名などを記載する。
		5期 記載あり	